

# 久山中便り

## 次々と、入試本番

### 公立推薦・特色化選抜

久山中学校  
令和8年2月3日発行  
第70号

が必要になります。推薦で不合格になつた後、すぐに一般入試の勉強に切り替える必要があり、気持ちの面で負担がかかります。

・面接の準備に手間がかかります。面接練習、作文（自己推薦書）の作成など、一般入試の勉強とは異なる対策を学校と連携して行う必要があります。時間と労力がかかります。

このように、メリットとデメリットをしっかり理解して、推薦入試に臨むことが必要です。

私立の専願入試の発表も終わつたばかりですが、次は、**公立高校の推薦入試・特色化選抜（2月3日）**が行われます。

推薦入試は、学校が推薦する生徒達ですで、学校からのお墨付きと言えますが、そのメリットとデメリットもあります。

#### 【メリット】

・**合格すれば早く進路が決定**します。ですので、落ち着いて高校入学の準備ができます。

・**学力試験の負担が軽減**されます。面接や作文、実技、調査書の評価が中心となるため、三年間の勉強や委員会活動、部活動など、日頃の真面目な学校生活が直接合格に結びつきます。

#### 【デメリット】

・**高倍率になる可能性**があります。福岡県内でも、人気校では高い倍率になり、狭き門となる場合があります。

・**不合格の場合、一般人試に向けた切り替え**

2日（月）には、推薦入試、特色化選抜の皆さんには、事前指導を行いました。

面接練習にたくさんの時間を費やしてきたと思います。面接で難しい質問を投げかけられた時に

2月13日（金）の午後に生徒総会が予定されています。議案は、年間方針と活動計画です。その議案の審議が学級で始まりました。

一年生は、初めての生徒総会ですので、審議には、二年生の生徒会役員が各学級に入つて、丁寧に教えていました。



も、「一生懸命にこたえようとする姿が大切です。そこを面接官は見ていて、頭をフル回転させねず、粘り強く、頭をフル回転させ言葉を絞り出すことが重要です。

自分自身のありのままを見てもらえるように、力を發揮してほしいと思っています。



## 生徒会総会議案審議（一・二年生）